



▲小園自治会文化祭

12月4日・5日、小園自治会館で文化祭が開催され、地域の方が制作した絵画、書道、手工芸などの作品84点が展示されました。昔の農機具も展示され、「カフェこそど」と名付けた和室でお茶を飲みながら、農業の移り変わりを紹介する紙芝居が行われました。

【高橋 元】



▲古布で縫った干支飾り

12月11日、綾北福祉会館でつるし雛作りに取り組む「さつき会」が、干支のサルや「桃太郎」をテーマにした飾りを作っていました。つるし雛は思い出の着物などの「古布」を使い、願いを込めて縫っていくところに感動があるようです。干支は正月の自宅用ですが、桃太郎は2月に市役所で飾られます。

【馬場 正勝】



署名記事は広報まちかど特派員から



▲バーベキューで国際交流

12月13日、吉岡東の事業所で日本語クラス「あやせ未熟塾」運営委員会が市内在住・在勤で外国籍の方を招き、バーベキューを行いました。日本人スタッフとの交流で日本語を学ぶ機会になればと企画し、約80人が参加しました。参加者は、食事をしながら笑顔で会話を楽しんでいた。

【高橋 元】



◀ハンドメイドマルシェayase

12月19日、市役所南側広場で「ハンドメイドマルシェayase」が行われました。会場には、手作りの小物やアクセサリーの展示販売、軽食など56のブースが並び、家族連れや友人同士など大勢の来場者が、気に入った品を買い求めたり、制作体験をしたりしていました。

【米山 徳治】

▼各地でどんど焼き



1月10日、深谷の比留川沿いにある遊水地で行われた中村自治会1区のだんど焼きです。近所の子どもたちは、あらかじめ準備された竹ざおに刺した団子をもろうと、火で焼いておいしそうに食べていました。豚汁や甘酒、ソーセージ焼きなどのサービスもありました。

【米山 徳治】



1月11日、蓼川神社の境内で行われた蓼川自治会のどんど焼きです。自治会長のあいさつの後、集められた正月飾りなどに火が入れられ、子どもたちが一緒に団子を焼いていました。団子が焼き上がるとみんなで食べ、楽しそうに会話をして過ごしました。

【大滝 隆司】



▲蓼川地区社協の手打ちうどん作り

12月18日、蓼川自治会館で蓼川地区社会福祉協議会の手打ちうどん作りが行われ、18人が参加しました。参加者は手際良く手打ちうどんをこね上げるとともに、かき揚げの天ぷらも作りました。出来上がると全員で試食し、「おいしい」とうなずきながら味わっていました。

【大滝 隆司】



2月16日(火)10時～16時30分、オークラフロンティアホテル海老名(海老名市中央)で、綾瀬・大和・海老名・座間の県央4市の企業連携と受発注拡大を目的に「県央ものづくり交流会」を開催します。4市の製造業事業所などものづくり企業44社が出展し、技術や自社製品をPRします。参加企業のプレゼンテーションやアシキュンプロデューサーの名児耶秀美さんによる「デザインを活用した企業経営」をテーマとした講演もあります。

4市の技術が結集 県央ものづくり交流会



市民をはじめ、近隣地域での取引拡大や経営革新を希望する企業の方も、4市の技術力にふれてみませんか。 商工振興課 70・5661。



▲合唱体験とクリスマス会

12月20日、南部ふれあい会館で少年少女合唱団エンジェルハーモニーが合唱体験とクリスマス会を行い、7人の子どもたちが参加しました。参加者は、団員と一緒にあわてんぼうのサンタクロース、ジングルベルなどの曲の練習とゲームを楽しんだ後、調理室でクリスマス会が開かれ、歌う楽しさなどをみんなで話し合っていました。

【福島 順一】